

会計監査報告・学校史編纂
告・五十一年度決算報告・
会長
松下 逸雄(中37)新

総会実行委員長松沢潤氏
(中38)の司会にて始まり、
物故会員への默禱、会長挨拶、
学長挨拶、つづいて
議長団を選出して議事に入
る。議長団は、宮沢千章氏
(中26)、本庄芳美氏(中
37)が選出された。会務報

八月二十一日(日)午後一時よ
り母校新館会議室にて五十二年度
定期総会が開催された。



松下新会長



高安新副会長



伊坪新会計

監事	北原 明治(中23)再
市瀬	長坂 好忠(中41)再
	横田 健之(中43)新
	盛広(高3)再

監事	伊坪 三郎(中45)新
外松	市瀬 泰久(高2)再
	外松 淳(中39)再
	市瀬 泰久(高2)再

この結果、今後は松下新
会長を中心に同窓会の運営
が行なわれることになった。

前会長中島賢二郎氏(中17)
の退任の挨拶、松下新会長
(中24)の指揮により校歌
が事務局より発表され、満場の拍手をもって次のよう
に承認された。

昭和52年度

定期総会開かる

新会長に松下逸雄氏

飯田高校同窓会報

第14号

行 人 長野県飯田高等学校同窓会長 雄 広
下編村 吉 印共 發行所 刷印 同 創印
飯田

退任に際して

前会長 中島 賢二郎 (中17)

私は昭和二十六年から昭和四十六年八月まで西沢寛志会長のもとで副会長として、又四十六年から五十二年八月までは会長として極めて不充分ながらその職責を果して参りました。その内容を少し解説してみますと、その間、同窓会本会と、学校と、各の役員、同窓会の役員、同窓会の幹事会における選出結果が承認され、五十二年度事業計画並びに予算案審議が行なわれ、最後に役員改選の議事に入る。去る七月三十日の幹事会における選出結果が事務局より発表され、満場の拍手をもって次のように承認された。

この結果、今後は松下新会長を中心同窓会の運営が行なわれることになった。即ち学校あつての同窓会であり、同窓会あつての学校という観念、更に同窓会と各クラス会又は、各支部等は表裏一体のものであると云う事、換言致しますと、関係と云う事で御座います。即ち学校あつての同窓会であり、同窓会あつての学校内監事の諸先生、更に一般会員の方々にも格別に御支給する事で御座います。以上退任に際して同窓会運営上に就いて体験を通じて感じた事を申し上げ、御禮を兼ねて御挨拶と致します。



高松祭盛大に

第二十二回高松祭は、七月十五日から延べ五日間開催。今年は風越祭と同時期開催で心配されたがなんの

その。盛り上がり充実した祭り。すでに来年度の構想が検討されている。

××

ることから出発すべきであろう。その意味で、日韓条約の締結は、まことに有意義であった。日本の文化は韓国をぬきにしては考えられない。朝鮮半島は、大陸文化を輸入する乳房の役割を果してくれた。ソウル中央博物館には、戦後発掘さ

実であり、ひいてはアジアの平和に多少なりとも貢献することが出来たものと自己負している。

生いたち

講師 京都国立博物館長 松下隆章氏（中25）



松下隆章氏

第二次大戰後、日本は富國強兵策からの転換を迫られ、文化面で世界に貢献することを要求されるに至った。わが国の文化財や文化遺産を世界に紹介することにより、日本の歴史や文化水準を理解していただく中で、平和国家として安定を保つことが、日本人に課せられた使命である。

われた素晴らしい出土品が陳列されているが、私はそれらの文化遺産を日本へ紹介することにより、文化や歴史を通して、日韓両国の相互理解を深めることができた。幸いにも一昨年、韓国美術五千

あることは、万人の認めることである。龍門の石像は、日本の彫刻の源がどこにあるかを、一目で教えてくれる。一昨年には中国出土文物展、昨年は中国古代青銅器展を日本で開くことができたが、これらは久しく国交の断絶していた中国を理解する上に、また新しい契機となつたものと確信している。西欧の美術——ルネサンスや印象派の作品を紹介することも無意味ではないが、韓国や中国など近隣諸国の美術を理解することが先決であり、周辺諸国との友好関係の増進から

着手すべきである。東南アジアの発展途上国、とりわけビルマ・タイ・仏印三国との友好関係の促進は、必ずしも経済援助ばかりではなく、むしろ歴史や文化を理解することにあるのではないか。これらの諸国には、立派な仏像彫刻が、たくさん残されている。近い将来、それらを日本へ紹介する機会に恵まれることを、心から期待している。

地帯であるがゆえに、ビトが利用されている。醸り、その中からは米も出している。登呂遺跡にみられるように、弥生後期になると、高床式の貯蔵庫がくかれていることから、アジアからの米の輸入もえられるが、少なくとも初期の段階に於ては、米は國——朝鮮——日本とルートで伝來し、北九州下関方面に入り、瀬戸内へて本州に広がったと考ることが、妥当ではないらうか。

私は本年八月総会に於て会長に選出されました。旧制中学校第三十七回（昭和十三年三月）であります。

昭和四十二年八月副会に選任されてから十年、会長として元会長西澤寛先生・中島賢二郎先生と共に、同窓会の強化と学校備に微力ではありますが尽力してまいりました。

抄
松下逸雄（中37）
つています。これも、会員の皆様が維持会費を納めてくれる賜と感謝しています。
その後、合宿所（クラブ活動）、第二グランドの建設をして、学校整備に協力し、本校八十周年を記念とする学校資料編纂に副会長北原明治先生を中心に同窓会の皆様が熱心に資料集めに奔走しています。
これから同窓会は、会

拶

学者はそれを否定し、朝鮮半島経由説を主張している。米は中国南西部に栽培が始まり、中国大陆を北上して朝鮮半島をへて日本へ入ったとする学説である。それを裏付ける事実として、改生前期の遺跡からは、ビートと称する地面に穴を掘つた食糧貯蔵庫が出ていてある。華南は湿地帯であるため高床式の貯蔵庫が用いられるが、華北は乾燥

地帯であるがゆえに、ビトが利用されている。醸り、その中からは米も出している。登呂遺跡にみると、高床式の貯蔵庫がくかれていることから、アジアからの米の輸入もえられるが、少なくとも期の段階に於ては、米は国——朝鮮——日本といルートで伝来し、北九州方面に入り、瀬戸内へて本州に広がったと考ることが、妥当ではないだろうか。

私は本年八月総会に於て会長に選出されました。昭和四十二年八月副会長に選任されてから十年、西澤寛一先生として元会長西澤寛一先生・中島賢二郎先生と共に、同窓会の強化と学校備に微力ではありますがあつた。昭和四十五年度建設を始めた同窓会館は、當時四百六十二万円で、格技（柔・剣道場）を兼ねる県から三分の二の補助を受け、負担金の三分の一寄付を同窓会員に求めたところ、昭和四十年に建設した体育館負担金三千万円寄付していただいた後だに仲々至難で、飯田・下野那在住の同窓生の協力をとして目的を果しました。これからは寄付を集める所をやめ、当時校長であった林縁先生の助言を得て、日の維持会費制度にふみつたわけです。

松下逸雄（中37）
つています。これも、会員の皆様が維持会費を納めてくれる賜と感謝しています。
その後、合宿所（クラブ活動）、第二グランドの建設をして、学校整備に協力し、本校八十周年を記念とする学校資料編纂に副会長北原明治先生を中心に同窓会の皆様が熱心に資料集めに奔走しています。
これから同窓会は、会員名簿の正確な整備と各支部の強化、学校整備への協力等に努力してまいりたいと思いますので、何卒よろしく御協力の程お願い申し上げて御挨拶といたします

中25回

クラス会

今の大正十五年三月卒の我等である。

すでにその半数は故人となってしまったが、最後の二人になるまではクラス会を続けようと、大たい年一回は集まることになつている。

四十九年秋、湯河原に集まつた時、五十周年は母校に集合して記念植樹を行なつたり、物故者の慰靈を行なつたり、盛大にやろうという相談がまとまつたが、その

後の会は、隔年に奇数年は地元、偶数年は遠隔地で開催しようということに話がまとまった。

昭和九年三月に飯田中学を卒業したわれわれは、三十三回の卒業にあたるので、同級会を「三三会」と称している。昨年がちょうど還暦ということで、これを記念して十一月中旬、弁天閣で盛大な同級会を催した。地元をはじめ、県内外から集まつた者五十余名、中学生時代にかえつて、時の過ぎるのを忘れるほどであつた。

字は稀垣辰雄君が好筆をもつてゐる、十数枚以上のカットは下島常二君の得意の作、後藤光正君のお手のもの。装丁などすべて同級生の会作。A五判百二十余頁のことの記念文集には中学卒業以来生き抜いて来た人生模様のあれこれがえがき出されおり、戦前・戦中・戦後とさながら日本の歩んでき

還曆記念文集

中33回

あつた。五十二回は今回地元の番となつてゐるので、「山に登るの会」を計画した

策し、やがて、重文竹村家を見学の後、本日の会場、（高原莊）に到着。



根駅集合。折からのはげしい雷雨をついて、ハイヤー分乗で光前寺に向う。会する者三十名（含夫人五名）寺内を見学、お茶を頂く間に雨もあがり、境内の見学可能となる。数百年の老杉をはじめ、都会に住む学友たちの眼や心を楽しませるものは頗る多い。山路を散

敷というのを含めた別館下六室に分宿するので、夫の部屋に少憩の後、大広間に於いて宴会となる。若者との会合と異って歌や踊りは殆んどなく、ただ歎談だけが盛である。中には卒業以来初めて参会した者もあるので、話の尽きることはない。それでも、校歌の会唱だけは元気よくやり、と第一室（皇太子殿下御宿泊）に集まって歎談は夜半に及んだ。

国より定期前に、既に予定
参加者全員が集合したのに
は驚いた。在学当時とは大
きく変貌した校内をくまなく
歩く三十年ぶりに来校し

た姿の縮図でもある。
入学当時は二百名を数えた同級生も、卒業時には五三十九名。以後病にたおと戦場に果てた者あわせて四十四名にもなる。還暦を過ぎて綴つたこの文集はこちら亡き友の鎮魂の賦とでもいえようか。

ともあれ、母校で五年間を共に学び得たよろこび六十才を過ぎた今日、年を深まつていく。

中46回 青春をふり返る30年

中46回

青春をふり返る30年

[View this post on Instagram](#) [See 1 comment](#)

Digitized by srujanika@gmail.com

らかであり、霧の早さに刻変化する山々の景色は飽くことのない素晴らしさである。

下山のあとは再び高原荘に戻つて昼の宴会となる。

A vertical stone monument with inscriptions in Chinese characters.

らかであり、霧の早さに刻
刻変化する山々の景色は飽
くことのない素晴らしさで
ある。

下山のあとは再び高原莊
に戻って昼の宴会となる。

た級友の何人かの感想は、
肌で感じた「無量の
感」であった。旧奉安殿跡
の希望の像前の法要は、戦
争の犠牲となつた旧友、若
くて病死した旧友、思い出
深き亡き先生の靈をなぐさ
めるには意義の深い場所で
あつた。遠くの山村から参
会された故桜井力君の兄上
様、五年間担任された故吉
川安雄先生の御奥様から御
焼香、御挨拶をいただき、
吾々は涙した次第である。
新グラウンド入口のサツキ
植樹も後輩達に可愛いがつ
てもうよう全員が土をな
らして水をやり無事終る。

午后四時より懇親会をシル
クホテルにて開催。恩師の
スピーチ、級友の近況報告
等いつはてるともなく延々
と続き、幹事一同気をもみ
ながらの接待に奮斗相つと
めたがいがあり、模擬店の
そば・天ぶら・おでん・活
づくり・ウイスキー・コーナー
一・カクテルコーナーもす

べて予想通り好評であった
午後九時すぎ旧飯中の歌を
全部歌い校歌齊唱でしめく
けた。遠くの級友はこれ
らの歌を歌いたいばかりに
参加したと心情を吐露して
盛んな拍手を受けた。二次
三次会をそれぞれにながく
ながく続いたことは、言う
迄もない。姿形は三十年の
年輪をきざんでいたが、
眼の光と青春の心は三十年
前と何等変わることなくいよ
いよ輝きと大きさをまして
行くことであろう。当日不
参加の諸兄からも丁重な寄
金等を沢山いただき幹事一
同感激しながら、礼状・記念
品・名簿・写真・報告書等
を作製お送りした。或る級
友は帰路拾数時間車を運転
しながら「ベキラの淵に波
さわぎ……」と歌いながら
涙が出て最後まで歌えず、
すばらしき故郷、すばらしい
学校、すばらしい同級生
……と手紙をくれた。

(牛木 実)

関西だより

関西支部連合同窓会開かる

昭和五十一年度関西支部連合同窓会が、北に六甲山系を、南に神戸港を望む国際港都神戸において、九月十五日敬老の日（恒例）に開催されました。

出席者は本部より長坂副
会長、学校より倉沢教頭が
さらに東京の支部を代表し
て原正一（三十回）東京幹
事長御夫妻、前関西支部連
合会会长として永年支部の
発展の為に尽力された故松
村正澄氏夫人、加えて飯田
よりの特別参加者を含み總

支部連合会は京都・大阪・神戸の三支部よりなり、各支部の特長を生かし、かつまた各層よりの出席を願つて毎年開催地を各支部に移動して開催しています。

生憎く今回の当番支部として早くから綿密な計画をされ、当番支部長として親しく同窓生諸兄に会う今日の日を楽しみにしていた大沢隆三（十五回）神戸支部長が健康を害され欠席されたのは残念でしたが、幸い当

【前号からのつづき】
中学五回の原安雄さんのかこでは、島地五六校長の話になつて、十才の時僅かに犬泳ぎの水かきだけを習得し、爾来四十年間水に入る要がなくて、五十才に到つて県視学一行と天童下りを案内された時、舟が難破し、誰もが水練の未経験者ばかりだつたので船頭によつてやつと救出されたが島地校長唯一人、その犬泳ぎで何とか独力岸に揚き上がれた。運動神經の四十年間の潜伏に自分がらびっくりして、別府川底のめおと堤に全校生徒を追い込ん

で水泳を習得せしめたのであつた。

中央から然るべき講師も頼まれて、何んでも一、二年は続いたが、「何せ沢山な生徒が飛び込むので底泥をかき立てて何とも不潔千萬、現今のようなブルの工法とてなく、安易に底と壁とをコンクリートにしようものなら、長雨の揚句、満水になつた時、従来の土砂ならば崩壊するとしてもグニクタ、グニクタとやんわり崩れるが、コンクリ壁がベカラんと來たもんナラひとつまらないと下流から「底が出て」と弁じ立

てられる九十翁の用語が如何にも時の移りを如実に語りかけて下さつて面白かつた。

(注) 原安雄氏は此の対談の直後
(昭和五十二年七月二十三日) には御逝去されてしまつた。うだ感概無量である。

明治二十六年に松本中学飯田分校となり、あと二年間は松本へ行かねばならなかつた。竜丘の小林洋吉氏「明治六年生まれ、小林直之氏(中二十八)父君」などは一泊十一銭の二泊二十二銭、小遣い五銭計二十七銭もらって松本までテクツたと話された。 上飯田

町長だった芝原彦十先生（明治十四年生まれ。九十七才なお隻錄）は、「わし等の時分には一泊二十銭になつていて東春近から一泊して通つた」といわれた。その当時の人物では北沢小八郎先生（赤穂出身、伊北農商校長、芝原先生の二級上）があるが、札幌農大出で有島武郎と同級でクラーク先生の薦陶をうけられた仲間だった由。

島地五六先生が泣いてとめ
るのに とうとう僅かのす
きに松本城の天主閣の上で
逆立をしてしまったという
寄行の持ち主で、殊に九州
の玄洋社とは特殊深厚な交
友があり、飯田中学となっ
てからの第一回、第二回卒
業生から成る六人組（松島
喜代太郎・中村秀雄・伊原
省三・下島茂・野村源一郎
今村善男）の面々は往復テ
クツではるばる玄洋社を訪
問している。広田弘毅（その
ちの總理大臣）などもその
応対に出ている。

野溝伝一郎氏は当時の難治
村喬木村の財政樹て直しに
招かれては指導に来られた
帰りに飯田の尚志社へ寄ら
れたことがあるし、前後して
中野正剛（玄洋社）も訪
ねて下さった。その時矢高
行路（中十一回）兄と小塙
とが桜町三丁目の小学校同
級生大内金藏君方の焼芋一
鍋を大風呂敷で尚志社の玄
関先まで背負った時の背中の
熱さは今も背中に残って
いる。

田は天候にも恵まれ、若い連合会々長を筆頭に、松崎武雄（十九回）大阪支部長池田茂登（二十五回）京橋支部幹事、関西支部連合会の事務局を一手に担つている中塚春男（三十六回）士阪支部幹事等幹部先輩が足りばやと揃い、正午定刻交代連合会々長の開会の辞、続いて来賓による本部新役員の紹介、母校の現状報告など、特に時代とともに近

校舎を思い、親子三代をはじさせるようなこの縦のつながりに悲喜こもごも感慨もまた各人各様であつたと思ひます。

戦後学制が新制に變つて高校一回の卒業が昭和二十四年、その一回卒業生も鰐四十六、七才を數え、したがつて現在では現存する卒業生の半数以上が高校卒といふことになるわけですがこうして同窓会を開くたびに思うことは、若き層の参加が非常に少ない事。綿

のこれら中堅どころの年代が同窓会が若き層で凌駕されるよう、そのつなぎ役をやる必要があるかも知れません。

東と関西支部今後の發展の
閉会の辞で幕を閉じました
なお、この勝利の曲、校
歌を地元「甲子園」で全同
窓生とともに、声高らかに
歌うことを願っていたのは
一人私だけではなかつたで
ある。

代化する母校の話には、それぞれに青春を讃嘆した当時の母校を頭に描き、ある者は長姫城の松を偲び、ある者は新設なつた二十五米ブルールを思い、ある者はヨルタルで点々と汚れた

々と続く伝統の中にあって、若き層が次第にクラス会の充実へと移り、こうしたもののへの不参加が増す傾向にあることは避けないこともないのですが、旧制中学のラスト、新制高校のトップ

がなかつたことは残念でし
たが、有意義な一時であつ
たと思います。



七月以後のクラブ活動を紙面の都合で不充分なまま紹介します。もう一步の活躍と充実をとの声が聞かれます。昨今ですが、現役諸君もおおいに健闘し、同窓諸氏

の成績の上に新しい歴史を創造しております。同窓諸氏とりわけ各班OB各位におかれましては、今後とも宜しく御協力御支援声援をお願いします。

〃友よ若木の血潮燃ゆ〃

籠球・卓球ともに南信準優勝で県大会に出場したが敗北。庭球はインハイ・国体ともに県ベスト8で三年連続全国大会出場は成らなかつたが、古豪飯田軟庭は健在である。蹴球は南信二年連続優勝の波に乗り県大会に進出したが一回戦で敗退した。SBC杯では南信三位で県大会出場権を得て練習に励んでいる。水泳部は南信総合三位、県大会でも好成績を得て北信越五県でも女子二名が二位入賞し全国大会に出場した。また一年女子の中島裕美が国体に出場している。陸上でもハンマー投げの江口が北信越で健闘、剣道は男子団体優勝、個人でも上位を独占したが、県大会では振わず。男子五位の岡田が、やまびこ国体の強化選手に指名されている。栄光のラグビー部も菅平・藏王合宿を試みやまびこ国体に焦点をあわ

クラブ活動紹介



〃成果をあげん美を成さん〃

音楽関係は穏り豊かね年で、本校クラブ史に輝かしい一頁を刻した。プラスバンド部は、県大会最優秀賞園めざし県大会を勝ち進んだが、昨年同様丸子実に敗れた。丸子実戦は今夏大会で、本校クラブ史に輝かし不足が心配。野球部は甲子園に輝き、名古屋での東海大会に初出場。第十七回定期演奏会を初めて校外の市民公演で開催、市民からも親しまれる樂團として大きく飛躍。関東甲信越に名を譽かせた栄光の歴史を持つ合唱部は、部員不足に悩みながらもN.H.K.コンクールで県ベスト3に進出。県大会の模様は生中継され、本校の紹介と同時にキャンパス等も写し出され話題を呼んだ。

岳気象観測の継続、天文班の毎日の太陽黒点観測等々、それぞれ注目をあつめていき。物理の国外交信・カラーテレビゲームの設計製作等、語学・美術・書道も地道な研究製作活動を展開。校外からも人気があつて出かけていく落語研、子供の日や植樹祭などひっぱり鳳の鳳研。漫画研はアニメ製作に意欲を燃やし、研究誌「漫」は一四号を数えてい。花すぎし 合歡の並木も今年度は東半分だけ。さてさて同窓諸氏にとつてイメージアップかダウンか。是非ご来校の程を。

予算の関係で大窓になつた。究室は若人の熱気が充満。母校での実習不可の卒業生も多数出た。

はてさて現役諸君には幸か不幸か。せまき門を突破して採用されるのは何人か。健斗を祈る。

はてさて同窓諸氏にとつてイメージアップかダウンか。是非ご来校の程を。

予算の大窓になつた。究室は若人の熱気が充満。母校での実習不可の卒業生も多数出た。

はてさて現役諸君には幸か不幸か。せまき門を突破して採用されるのは何人か。健斗を祈る。

はてさて現役諸君には幸か不幸か。せまき門を突破して採用されるのは何人か。健斗を祈る。

はてさて現役諸君には幸か不幸か。せまき門を突破して採用されるのは何人か。健斗を祈る。

はてさて現役諸君には幸か不幸か。せまき門を突破して採用されるのは何人か。健斗を祈る。

はてさて現役諸君には幸か不幸か。せまき門を突破して採用されるのは何人か。健斗を祈る。

はてさて現役諸君には幸か不幸か。せまき門を突破して採用されるのは何人か。健斗を祈る。

弓箭の国

寄贈品紹介

田中正明氏（中29）
中33回生
（貧困）
ニッパ椰子を 天井にお

花すぎし 合歡の並木も
くすめる都市

（カイロ）
うすら白く 砂の微粒に
なやか。温室改築で意氣盛

なやか。温室改築で意氣盛
んなやか。温室改築で意氣盛

なやか。温室改築で意氣盛
んなやか。温室改築で意氣盛

なやか。温室改築で意氣盛
んなやか。温室改築で意氣盛

なやか。温室改築で意氣盛
んなやか。温室改築で意氣盛

なやか。温室改築で意氣盛
んなやか。温室改築で意氣盛



(右側が化粧済)

イメージアップか?
ダウンか?

母校へ来ら 子更衣室、東便所隣りに女
性便所が新築された。

が一様にあつた。本校舎と驚く校舎の改造が行なわれた。本校舎東半分の南側

増えるか。因に現在全校生共学にともない女子は何人一二二七人中女子は二九四人。

はてさて風越高校が男女共学での実習不可の卒業生

はてさて風越高校が男女共学での実習不可の卒業生

はてさて風越高校が男女共学での実習不可の卒業生

はてさて風越高校が男女共学での実習不可の卒業生

はてさて風越高校が男女共学での実習不可の卒業生